

2022年度

12月5日

〈高校〉国際生 Honors 選考

日本語作文

国際生
①
高校

国際生
①
高校

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見てはいけません。
- 2 解答の下書きが必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 3 解答用紙とこの用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 解答はすべて解答用紙に書きなさい。
- 5 試験終了後、問題用紙と解答用紙の両方を提出しなさい。
- 6 句読点、符号等は字数に数えなさい。
- 7 本文中には、問題作成のために省略や表現を変えたところがあります。

かえつ有明高等学校

受 験 番 号	氏 名

二〇二二年度 〔高等学校〕国際生入学試験【オナーズ選考】 日本語作文

二〇二一年十二月五日実施

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。（設問に字数指定がある場合は、句読点や符号も一字と数えます）

デイズニーリゾートに行ったことのある人は思い出してみてほしい。あの世界、少し①フシギな世界だとは思わないだろうか。

知らない人同士が手を振り合ったり、お互いに②エガオで写真を撮り合ったりしている。あの瞬間瞬間、人は他人を信頼して、互いに肯定しているのだと思う。デイズニーの世界がこれほどまでに人々の心を掴まえて離さないのは、このあたりにあるのかもしれない。単にアトラクションとかショーが良いだけではないのだと思う。

現実世界では③キョウソウが繰り広げられ、悲惨な事件が毎日のようにメディアで④報道され、会社や学校で人と比べられてキョウソウばかりしている。そんな環境の中にだけいると、人の裏側を読んでばかりいるようになってしまう。だからまともなコミュニケーションを取りづらい。表面的な、さしあたりのない内容の会話になるのだ。もちろん、それもときには必要だとは思うのだが、それだけでは寂しい気もする。

ウォルト・デイズニーがデイズニーランド開園にあたって自分の知り合いを何人か⑤招待した際、一通り見て回ったある人がウォルトにこう言ったそうだ。

「ウォルト、素晴らしいものを作ってくれたね。①ここはユートピアじゃないか。」

それに対してウォルトはこう答えたという。

「え、そうじゃないんだよ。ここデイズニーランドの世界が本来の人間の姿なんだよ。外の世界が⑥イジウなんだ。」確かに、私はデイズニーの世界に入ってから、人間という動物をより信頼するようになった気がする。そうすると、自分自身をも信じられるようになるのだ。人間って素晴らしい、なんと人は⑦やさしいのだろうかと思い、そう思っている自分も好きになれるのだ。

また、ウォルトは次のようにも言った。

「私は子どものために映画を作ったのではない。誰の心にもある子どもの心のために作ったのだ。」この言葉の意味するところは、年齢に関係なく誰でも（たとえどんな悪人でも）子どものような純粋な気持ちを持っている、ということだ。彼はINNOCENCEという言葉ではつきりと表現している。

これらのエピソードから分かるように、ウォルトは人間そのものを信頼していた。人間賛歌の世界を作りたかったのだ。ウォルトのように「人間を信頼する」なんて言ってしまうと、すごく大きなことでどうしたらいいのか分からなくなってしまうかもしれないが、私たちはまず身近に「信頼できる人」を見つけることから始めればいい。

人は生きていれば必ず弱い自分と向き合うことがある。そんな時に救ってくれるのが「信頼できる人」だ。あなたの心の友、親友かもしれない。もしかしたら、家族かもしれない。心から信頼している人間の前で、自分の思いを吐露することができるかどうか、⑧究極の状態になったとき、人はそこで支えられることも多い。

私が4回目のデイズニー採用試験に落ちたときも、そのとき⑨ツトめていた会社の同僚（もちろん信頼できる奴だ）や父に話を聞いてもらった。それだけで救われることもあったりするのだ。

②、心から信頼できる親友ができるかどうか悩んでいる若い人も多いと思う。「竹馬の友」という言葉があるが、今では死語になっているのかもしれない。最近では本当に心を打ち明け合える関係を作る機会が失われているようにさえ思われる。そうした関係を築くのはもう無理だと多くの人は思っているのかもしれない。

そのときは、まず、自分が出ることに向き合ってみよう。人は、自分に自信がないと他人も信頼できなくなってしまう。自分自身を肯定できる人は、きっと親友を得ることができるのだと思う。

（鎌田洋『真夜中のデイズニーで考えた働く幸せ』より）

問一 ――線①～⑩のカタカナは漢字に直し、漢字については読みかたをひらがなで答えなさい。

問二 ①・②にあてはまる言葉の組み合わせとして、もっとも適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ① たとえば ・ ② なぜなら イ ① あたかも ・ ② つまり

ウ ① まるで ・ ② とはいえ エ ① まさか ・ ② だから

問三 右の文章をふまえた上で、あなたはどのようなことを考えましたか。これまであなたが見たたり聞いたたりしたことを紹介しながら、四百字以内で書きなさい。

日本語作文

二〇二一年十二月五日実施

解答用紙

⑥	①
⑦	②
しい	
⑧	③
⑨	④
め	
⑩	⑤

問一

問二



問三

[illegible]

受 験 番 号	氏 名

總 合	内 容	表 現	文 法	漢 字

左のらんには
記入しないこと